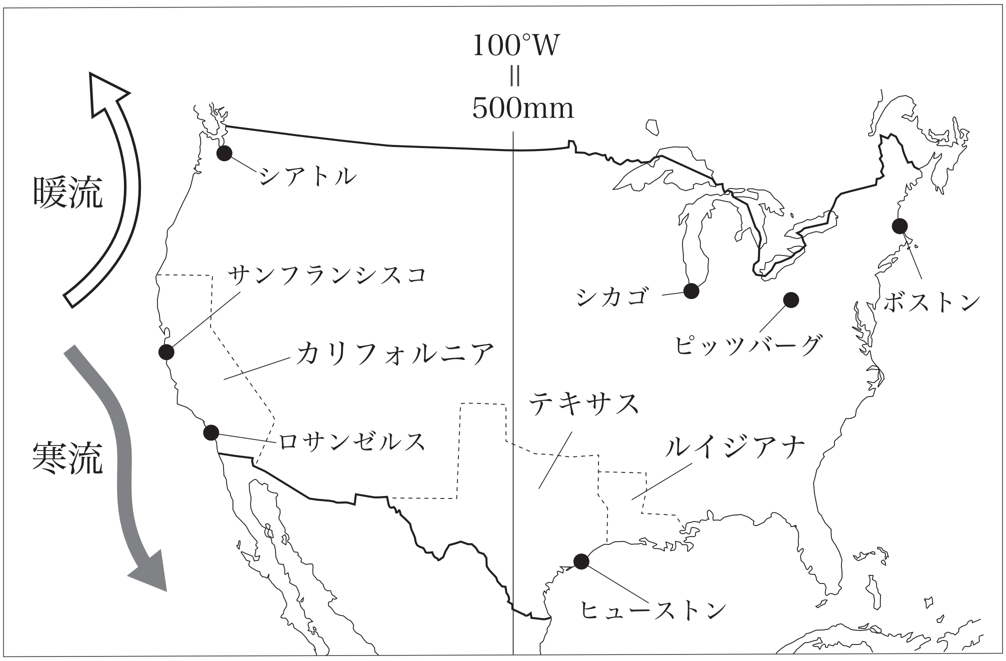
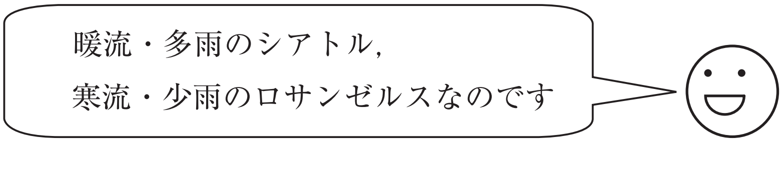
第５講
アメリカ合衆国・中南アメリカ・オセアニア〔テキスト〕

［１］　アメリカ合衆国の都市で最も大切なのはシアトル。太平洋岸北部に位置する港湾都市で，木材の積出港として発展した。背後の新期造山帯には火山もみられる（ただし，プレート境界ではあるが，沿岸に海溝はない）。

冬季の降水が夏季を上回る地中海性気候であるが，他の同気候の地域とは異なり，年間の降水量が多い点（1000mm程度）が特徴的。沿岸の暖流の影響により最寒月の平均気温も氷点下とはならず，緯度（北海道より高緯度）のわりに温暖。水力発電が盛んで，アルミニウムの精錬が行われているため，これを材料とした航空機の開発の拠点となっている。

一方，同じ太平洋岸でも中央部から南側に位置するサンフランシスコやロサンゼルスは寒流の影響により年間の降水量も少なくなっている。サンフランシスコで500mm，ロサンゼルスで300mm程度。とくにロサンゼルスは，外来河川であるコロラド川から生活用水や工業用水を得ている。晴天日数の多さを利用して，映画産業や航空機の組立工業などが立地するようになった。





［２］　アメリカ合衆国の都市についてまとめよう。

・ボストン・・・ニューイングランド地方の代表的な都市。早い段階からイギリス人によって入植が進んだ「古都」であり，伝統的な大学も置かれている。かつては綿織物や毛織物など繊維工業が栄えたが，現在は先端産業が集積。

・ニューヨーク・・・マンハッタン島を中心に発展した国際都市で，人口は全米１位(800万人)。近年の再開発によって街路は整備され，観光地としての魅力も増している。

・ピッツバーグ・・・アパラチア炭田に近接する内陸の都市で，長い間，全米の鉄鋼業の中心であった。1980年代以降は停滞し，現在は再開発によりバイオテクノロジーなど新たな産業の誘致に積極的。しかし人口は減少している。

・デトロイト・・・20世紀初頭より自動車工業が発達し，当時南部から多くの労働者が移入した。現在は自動車不況により，財政が破綻。

・シカゴ・・・農業地帯の中心に位置し，農産物の集散地となっている。穀物市場が置かれ，世界の穀物価格の決定に大きく寄与している。冷帯気候。

・ワシントンD.C.・・・計画的に建設された首都(政治都市)。放射直交路型の街路網。

・アトランタ・・・「南部」の都市。アフリカ系の割合が高い。

・ニューオーリンズ・・・ルイジアナ州。ミシシッピ川の河港を中心に発展(ミシシッピ川の河口は独特の形状をした鳥趾状三角州)。綿花の積出港であり，黒人奴隷が連れて来られた港でもある。アフリカ系の割合が高く，彼らの伝統音楽をルーツとするジャズが生まれた街。

・ヒューストン・・・テキサス州。メキシコ湾岸油田に近接し，石油化学工業が立地するほか，ジョンソン宇宙センターも位置している。

・サンフランシスコ・・・太平洋岸中部の港湾都市。寒流の影響で夏の気温が低く(最暖月平均気温は18℃)，気温年較差が極めて小さい。郊外のサンノゼには先端産業(シリコンバレー)。

［３］　アメリカ合衆国において人口の過半を占めるのはヨーロッパ系白人であり，とくにイギリス系プロテスタントをWASPとよぶ。概して社会的地位の高い富裕層が多い。

アフリカ系は，綿花プランテーションが多く開かれていた「南部」(南東部)を中心に分布する。

ヒスパニックは，メキシコやカリブ海地域からの移民とその子孫で，フロリダ

州やメキシコ国境沿いの州でとくに割合が高くなっている。

太平洋岸にはアジア系の人々も多い。とくに中国系は都市部のチャイナタウンに集住するが，近年は経済的な成功を収め，郊外に転居する例もみられる。

なお，アメリカ合衆国の大都市では，個々の民族がそれぞれの文化や生活習慣を尊重する「住み分け」が進み，決して混住はしていない。「民族のサラダボウル」である。

［４］　アメリカ合衆国で知っておくべき州。

・イリノイ州・・・五大湖南岸に接する。北端のシカゴは冷帯気候（五大湖も凍結する）だが，州内のほとんどの地域は温帯に含まれ，トウモロコシや大豆が栽培されている（コーンベルト）。
・アイオワ州・・・イリノイ州の西に隣接。コーンベルトを象徴する全米随一の農業州。トウモロコシ，大豆の生産量，豚の飼育頭数はそれぞれ国内上位（トウモロコシ，豚が１位。大豆のみ２位）。
・フロリダ州・・・南東部に突き出した半島を中心とした州で，南端では熱帯気候もみられる。ヒスパニックの割合が高い。園芸農業（オレンジ）が行われる。
・ルイジアナ州・・・テキサス州の東に隣接する「L」の形の州で，名称はフランス国王に由来。アフリカ系の割合がとくに高い。
・テキサス州・・・アラスカ州についで面積２位の州。原油の産出，綿花の生産量，牛の飼育頭数がそれぞれ国内１位。メキシコとの境はリオグランデ川。
・カリフォルニア州・・・人口，農業，工業，商業いずれも全米トップレベル。地中海性気候がみられ，ブドウの栽培が特徴的。プレートのずれる境界であるサンアンドレアス断層が走り，地震や火山活動も。近年，ヒスパニックの割合がとくに高まっている。

［５］　南アメリカ大陸の自然環境。太平洋岸に沿って新期造山帯のアンデス山脈が縦断し（火山もみられる），それに沿って海溝もみられる。ペルー東部からブラジルの低緯度一帯にかけて広がるアマゾン低地，ブラジル南部のブラジル高原などは安定陸塊。また，「古期造山帯に分類される地形がほとんどない」ことも重要。そのため，ブラジルは資源大国であるものの，石炭の産出はほとんどない。

気候については，チリが重要。北部はペルー海流の影響で大気が安定することからほとんど降水がみられず，ペルーから続く海岸冷涼砂漠となっている。少雨であることは鉱産資源の採掘に有利（露天掘り）。

中部の南緯35°周辺は地中海性気候。ブドウの栽培が行われ，ワインはチリの輸出品の一つ。首都サンティアゴも位置し，その人口はチリ全体の３割を占める。

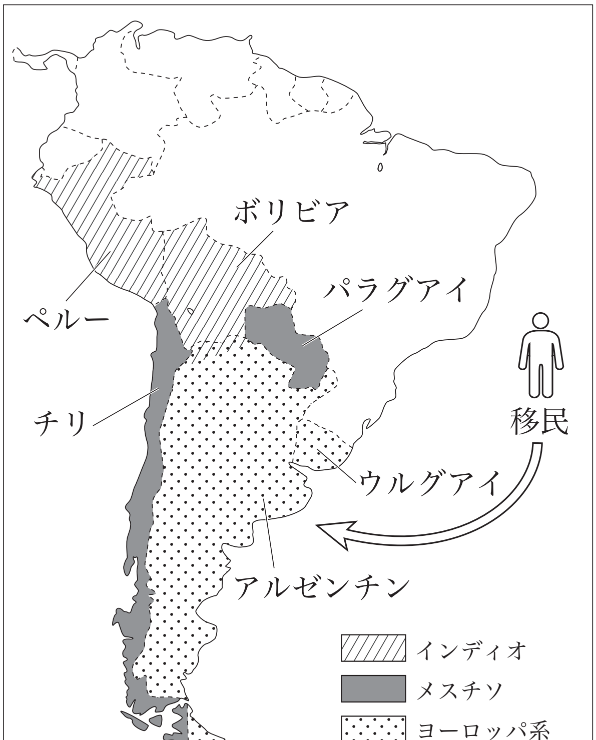
南部はフィヨルド海岸の広がる森林地帯であるが，偏西風が湿った空気をもたらし，年降水量2000mmを超える多雨地域となっている。一方で，風下側斜面となるアルゼンチン南部は少雨地域であり，ステップ(草原)が広がる。

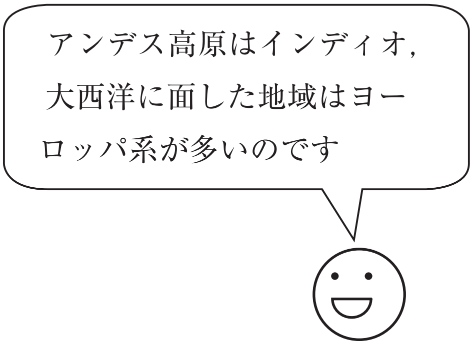
［６］　民族構成に特徴がある国が多いのが中南アメリカの特徴である。

・ヨーロッパ系白人が主・・・アルゼンチン・ウルグアイ。ラプラタ川のエスチュアリーに大規模な港湾を有し，スペインなど南ヨーロッパ地域から多くの移民を迎え入れた。

・インディオが過半を占める・・・ペルー・ボリビア。アンデス高原にインカ帝国が栄え，スペインに占領されカトリック化も進んだが，その末裔であるインディオの割合が現在も高い。なお，両国はスペイン語以外に先住民の言語も公用語とされている。

両地域に接するチリとパラグアイは，インディオとヨーロッパ系の混血であるメスチソの割合が高い。同じくメスチソが主であるのはメキシコ。





［７］　Ｊの島はジャマイカである。先住のインディオが死に絶え，サトウキビ栽培などのためにアフリカから黒人奴隷が連れてこられたため，現在もアフリカ系が主の住民構成となっている。その東方に浮かぶエスパニョーラ島の西側を占めるハイチもアフリカ系の国。島の東側のドミニカ共和国はムラート（アフリカ系とヨーロッパ系の混血）の割合が高い。

［８］　オーストラリアは，東岸に沿って古期造山帯の山脈がみられる以外，広く安定陸塊となっている。北東岸は暖流が流れ，巨大なサンゴ礁が形成されている（グレートバリアリーフ）。資源が豊富で，北部の熱帯（サバナ）地域でボーキサイト，東部の古期造山帯の地域で石炭，北西部で鉄鉱石，南西部で金鉱が，それぞれ採掘される。

都市は，国全体の人口が少ないのに対し，大都市が多いことが特徴。シドニーとメルボルン（いずれも450万人を超えるが，シドニーの方が人口が多い）の規模がとくに大きく，いずれも南東部に位置（それぞれタスマン海，バス海峡に面する）。南西部のパースは金の積出港として発達し，地中海性気候がみられる。ただし，首都のキャンベラは，シドニーとメルボルンの中間の山間部に計画的につくられた都市で規模は小さい。

ニュージーランドも，人口最大都市は北島のオークランドであり，首都ウェリントンの規模は小さい。南島の東岸のクライストチャーチ付近は比較的降水量が少なく，小麦の栽培や羊の飼育がみられる。

［９］　太平洋の島々は，ミクロネシア（おおよそ赤道以北，経度180度以西の地域。ただしナウルも含む），メラネシア（おおよそ赤道以南，経度180度以西の地域），ポリネシア（おおよそ経度180度以東の地域。ただしニュージーランド，ツバル，キリバスの一部などを含む）に分けられる。

・ナウル・・・リン鉱石の産出（海鳥の排泄物が石化したグアノという物質に含まれる）で経済レベルは比較的高いが，資源枯渇により新たな産業の活性化が求められる。
・ハワイ・・・アメリカ合衆国の州。プレート中央部のホットスポットに生じた火山群島からなる。プレートが移動する方向から，西部の島ほど形成年代は古い。ハワイ島には巨大な楯状火山がみられるが，爆発力が弱く，溶岩の粘性も小さい。かつて日本から農業移民が生じ，現在も永住者や日系人が多い。
・ニューカレドニア・・・フランスの海外県で，本国との交流も活発。観光業が

発達しているほか，ニッケル鉱の産出も。

［10］　・イースター島・・・チリ領。モアイ像で知られる。

・ガラパゴス諸島・・・「進化論の島」。エクアドル領で赤道直下に位置する火山群島。ペルー海流の影響で海水温が低く，地表面付近の空気が冷やされることによって大気が安定し，降水量が少ない。独自の生態系を有する。

第５講
アメリカ合衆国・中南アメリカ・オセアニア［練習問題］

［1］（2010年度地理Ｂ追試験第４問問１）

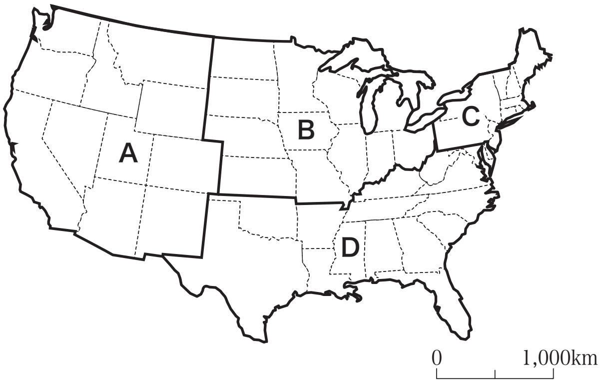
下の①～④の文は，次の**図１**中に示したカーナック（チューレ），シアトル，セントルイス，ロサンゼルスのいずれかの都市について，それらの形成や発達の特徴を自然環境とのかかわりから述べたものである。セントルイスについて述べた文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

図　１

① 周辺に豊富な森林資源や水資源をもち，製紙・パルプ工業やアルミニウム工業が盛んな工業都市として発達した。
② 周辺は非居住地域（アネクメーネ）であるが，軍事的条件に優れることから，軍関係者が多くを占める都市が形成された。
③ 晴天日が多く乾燥した気候をいかして，郊外に大規模な映画産業が発達した。
④ 二つの河川の合流点近くに位置し，後背地で生産されるトウモロコシなどの穀物取引や製粉業を中心とした商工業都市として発達した。

［２］（1999年度地理Ｂ本試験第２問問４）

アメリカ合衆国の四つの都市に関して述べた次の文①～④のうちから，**図１**中の**Ｃ**地域にある都市に該当するものを一つ選べ。



地域区分は，アメリカ合衆国センサス局の「西部」「中西部」「北東部」「南部」の分類に従った。

図　１

①　この都市は，内陸の森林資源の輸出港として発展し，豊富な木材はこの地に航空機工業を誘引する要因の一つとなった。

②　この都市は，農業には適さない周囲の土地条件から，海運業や織物工業に活路を見出して発展し，近年ではハイテク産業の集積も進んでいる。

③　この都市は，フランス人によって開かれた河港を起源とし，フランス系，スペイン系，アフリカ系の融合した独自の大衆文化を生み出した。

④　この都市は，水陸交通の結節点であることから農畜産物の大集散地として発展し，穀物や食肉の国際価格を左右する取引所があることで知られている。

［3］（2003年度地理A追試験第2問問2）

アメリカ合衆国では，様々な人種や民族がともに生活しているが，その構成は地域ごとに異なっている。次の**表1**中の**カ〜ク**は，**図1**中の**A〜C**のいずれかの州における人種・民族構成について，白人，黒人，アジア系の割合を示したものである。**カ〜ク**と**A〜C**との組合せとして正しいものを，下の①〜⑥のうちから一つ選べ。

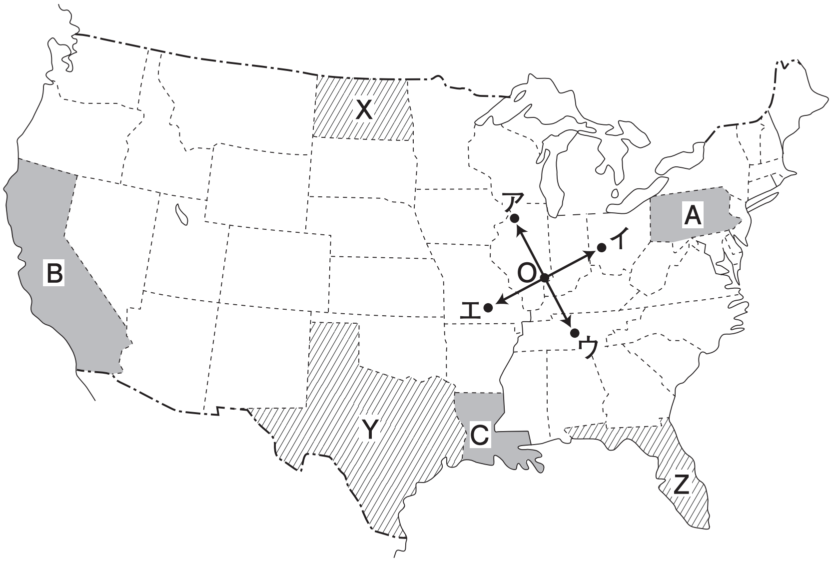


図　1

	白人(%)	黒人(%)	アジア系(%)
カ	85. 4	10. 0	1. 8
キ	63. 9	32. 5	1. 2
ク	59. 5	6. 7	10. 9

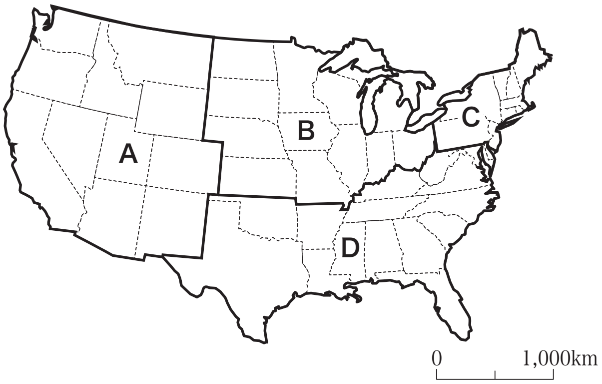
統計年次は2000年。アメリカ合衆国センサス局の資料により作成。

表　1

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	A	A	B	B	C	C
キ	B	C	A	C	A	B
ク	C	B	C	A	B	A

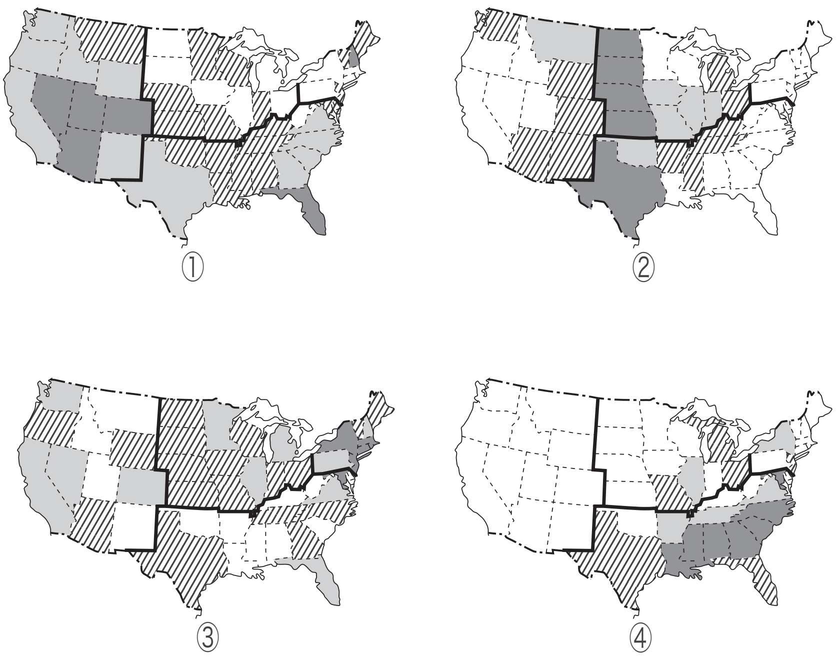
［4］（1999年度地理B本試験第２問問６）

次の**図３**は，**図１**中の**A～D**の各地域で高い値を示す四つの指標を取り上げて作成した州別の分布図である。取り上げた指標は，人口増加率（1970～1995年），黒人人口率（1992年），１人当たり個人所得（1995年），および農地面積率（＊）（1992年）である。人口増加率に該当するものを，**図３**中の①～④のうちから一つ選べ。
（＊）農地面積率は，州面積のうち耕作地・牧草地・放牧地の占める割合。



地域区分は，アメリカ合衆国センサス局の「西部」「中西部」「北東部」「南部」の分類に従った。

図　１



『現代アメリカデータ総覧』による。

低　高

図　３

［５］（2008年度地理Ｂ追試験第１問問５）

図１中の**K**地域を西岸から東岸に移動した際にみられる主な自然景観の変化を示したものとして最も適当なものを，次の①～⑥のうちから一つ選べ。

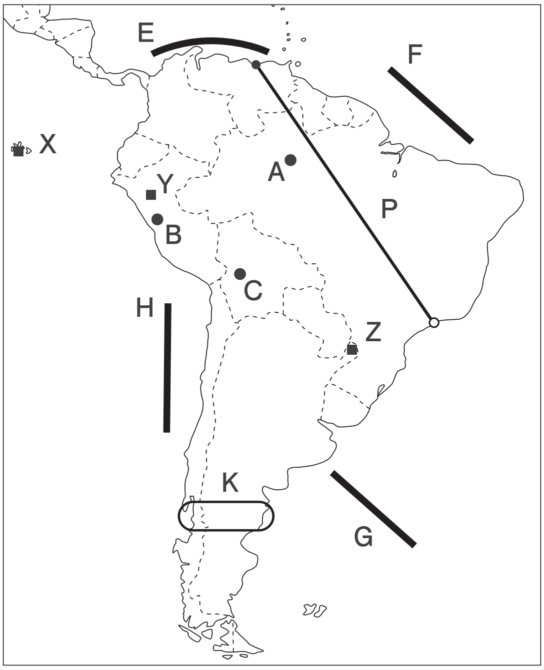


図　１

①　草原　→　氷河と湖　→　Ｕ字谷と温帯林

②　草原　→　Ｕ字谷と温帯林　→　氷河と湖

③　氷河と湖　→　草原　→　Ｕ字谷と温帯林

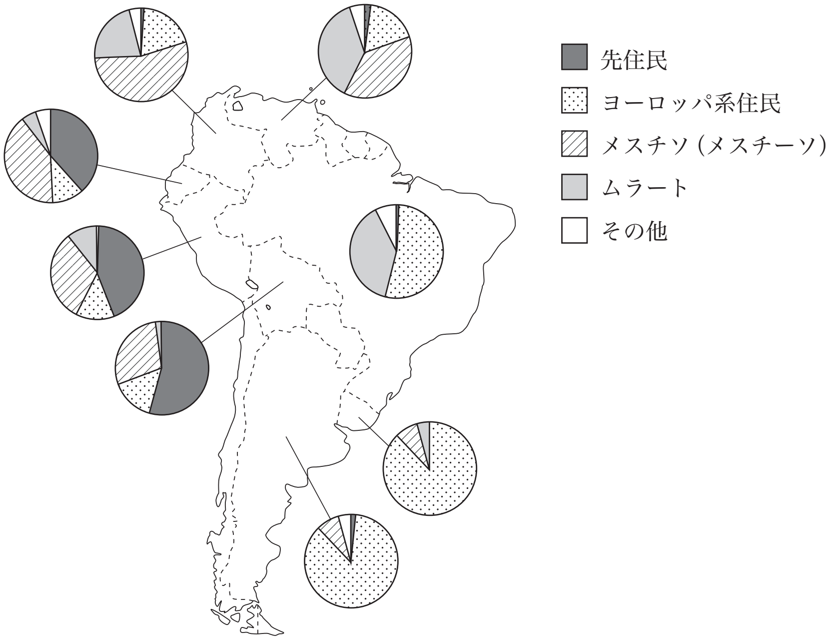
④　氷河と湖　→　Ｕ字谷と温帯林　→　草原

⑤　Ｕ字谷と温帯林　→　草原　→　氷河と湖

⑥　Ｕ字谷と温帯林　→　氷河と湖　→　草原

［６］（2015年度地理Ｂ本試験第４問問６）

南アメリカの国々では多民族・多文化の社会が形成されている。次の**図３**は南アメリカのいくつかの国における住民の民族構成を示したものである。**図３**に関することがらについて述べた文章として，下線部が最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。



Convergencia, 2005 により作成。

図　３

① アルゼンチンやウルグアイではヨーロッパ系住民の割合が高い。これは，独立後に北アメリカからの移民を大量に受け入れたためである。

② エクアドルやコロンビアではメスチソ（メスチーソ）の割合が高い。これらの国では，ポルトガル語が国の公用語となっている。

③ ブラジルやベネズエラではムラートの割合が高い。これは，植民地時代にアフリカから多くの奴隷（どれい）が連れてこられたためである。

④ ペルーやボリビアでは先住民の割合が高い。これらの国では，植民地支配を受ける以前からの宗教を信仰する住民が多数を占めている。

［**7**］（2012年度地理Ａ本試験第３問問４）

中央・南アメリカでは，国・地域ごとに，歴史や民族性を反映した大衆音楽・ダンスがみられる。次の**写真２**中の**マ**～**ム**は，**図１**中の**Ｊ**～**Ｌ**のいずれかの国における代表的な大衆音楽・ダンスの特徴を示したものである。**マ**～**ム**と**Ｊ**～**Ｌ**との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

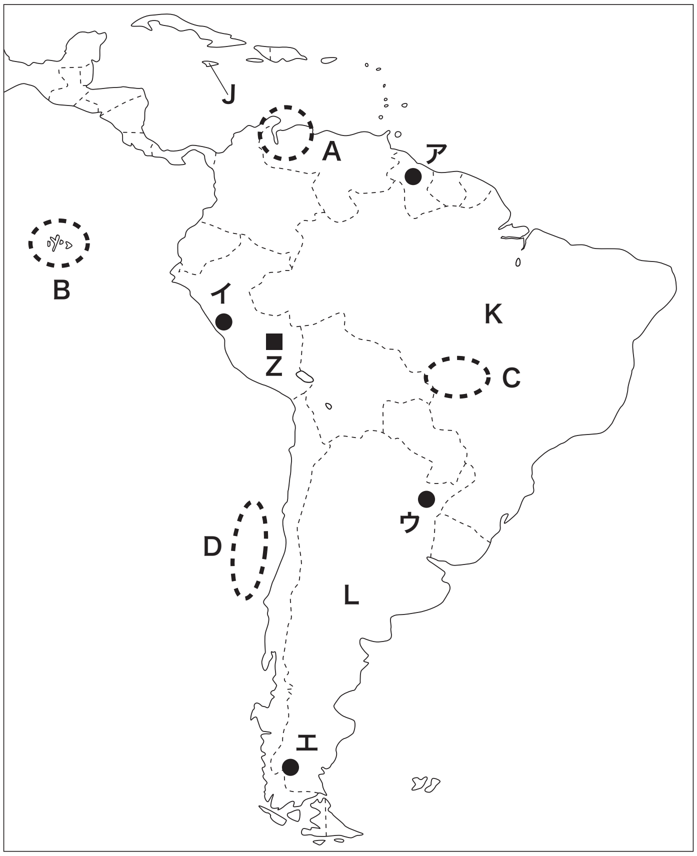


図　１

マ　「サンバ」は，名称やダンス，リズムがアフリカに由来する。このダンスを中心としたカーニバルは，世界的に有名である。

ミ　「タンゴ」は，ヨーロッパ系移民の音楽に影響を受け，この国で誕生した。バンドネオンというアコーディオンが演奏に使用される。

ム　「レゲエ」は，アフリカ系のダンス音楽に，アメリカ合衆国のソウル・ミュージックなどの影響が加わって形成された。

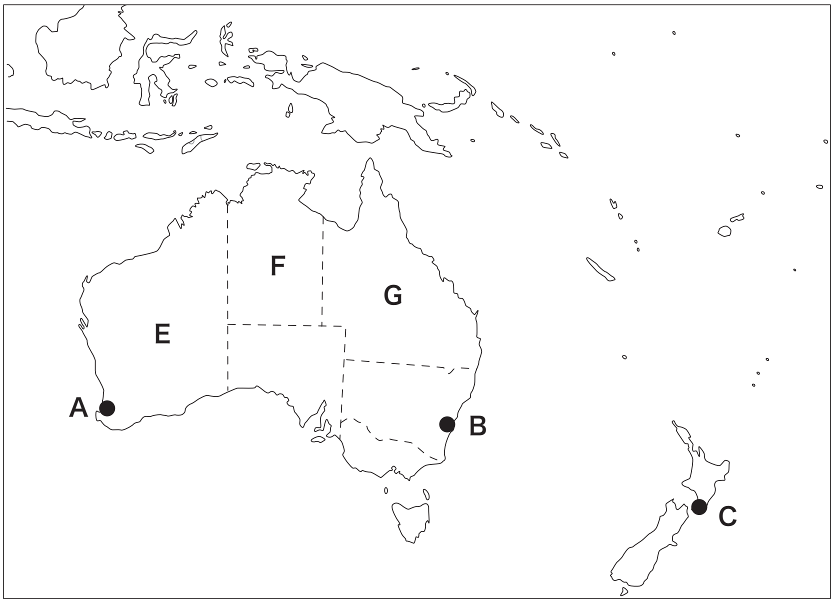
写真　２

（編集上の都合により類似のイラストに差し替えてあります。）

	①	②	③	④	⑤	⑥
マ	J	J	K	K	L	L
ミ	K	L	J	L	J	K
ム	L	K	L	J	K	J

［８］（2011年度地理Ｂ追試験第４問問２）

図１中の**Ｅ**～**Ｇ**はオーストラリアのいくつかの州（準州を含む）を示したものであり，次の**カ**～**ク**の文章は**Ｅ**～**Ｇ**のいずれかの特徴を述べたものである。**カ**～**ク**と**Ｅ**～**Ｇ**との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。



－－－－－ は州境（準州を含む）を示す。

図　１

カ　この州の沿岸部は，気候が温暖であり，グレートバリアリーフなどの観光資源が存在する。それらを背景としてリゾート地が発達し，人口も増加している。

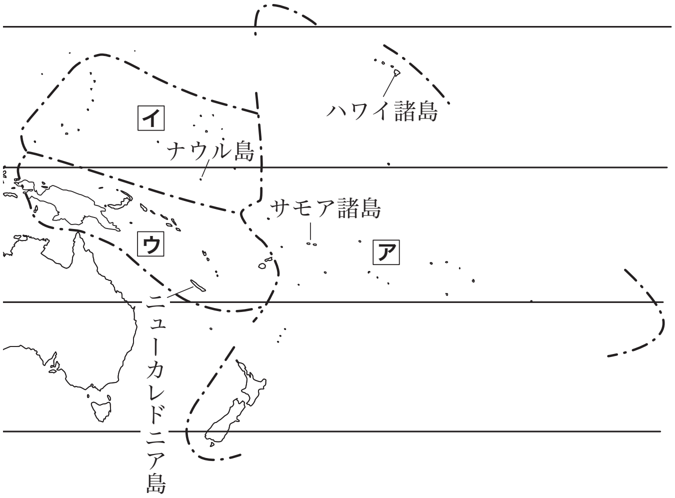
キ　この州の内陸部では，金，鉄鉱石，ニッケルやボーキサイトなどの鉱物資源に恵まれ，それらは大規模な露天掘りで採掘されている。

ク　この州の内陸部の乾燥地域では，掘り抜き井戸が分布し，そこから飲料水や農業用水が取水されている。また，ウルル（エアーズロック）周辺は，アボリジニの聖地として知られている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	E	E	F	F	G	G
キ	F	G	E	G	E	F
ク	G	F	G	E	F	E

［9］（2000年度地理A追試験第3問問3）

次の文P～Rおよびa～cは，図中のハワイ諸島，ナウル島，ニューカレドニア島のいずれかについて説明したものである。それらの組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。



P　リン鉱石による鉱業が最大の産業であるが，資源枯渇の問題がある。

Q　ニッケル鉱の産出のほか，観光が住民の大きな収入源である。

R　住民には日系人が多く，農業と観光業が盛んである。

a　20世紀半ばにアメリカ合衆国の一つの州となった。

b　20世紀半ばにイギリス連邦内の独立国となった。

c　19世紀半ばにフランスの植民地となった。

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	a	a	b	b	c	c
Q	b	c	a	c	a	b
R	c	b	c	a	b	a

［10］（2010年度地理Ａ本試験第４問問３）

次の**写真１**中の**ア〜ウ**は，**図１**中の**Ｋ〜Ｍ**に位置するいずれかの島で撮影されたものである。**ア〜ウ**と**Ｋ〜Ｍ**との正しい組合せを，下の①〜⑥のうちから一つ選べ。

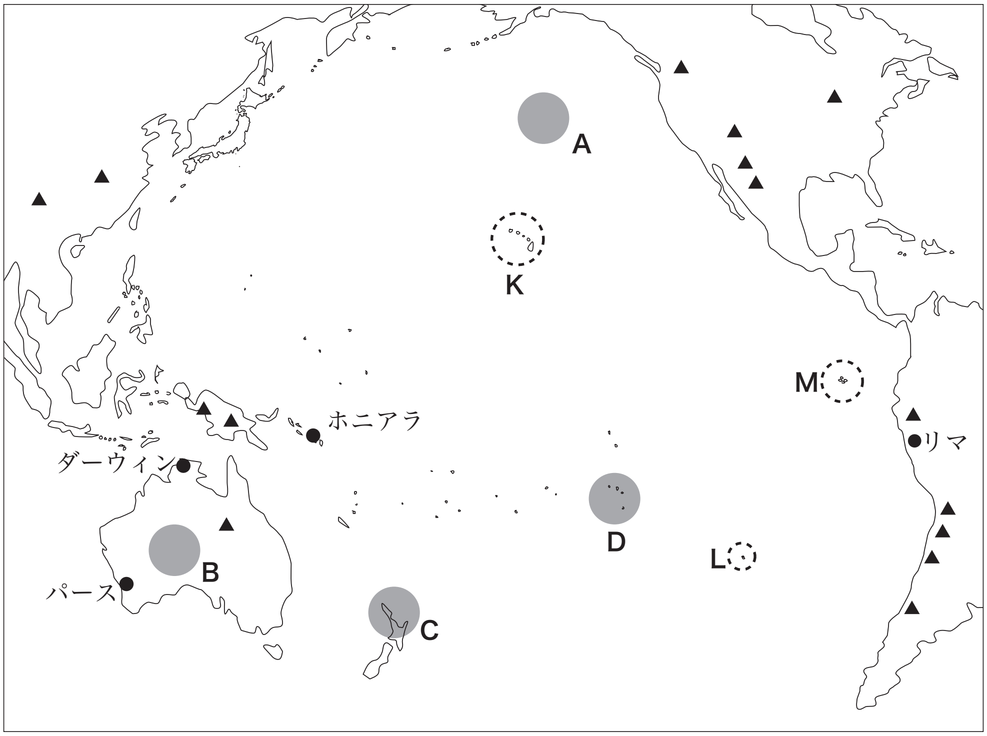
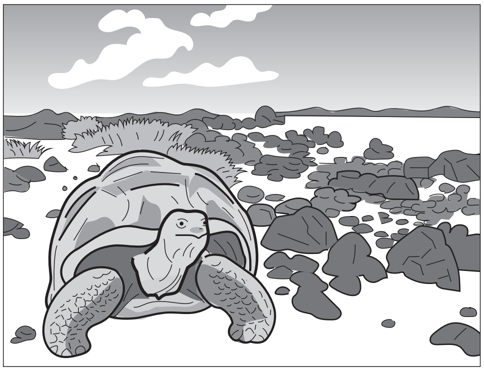
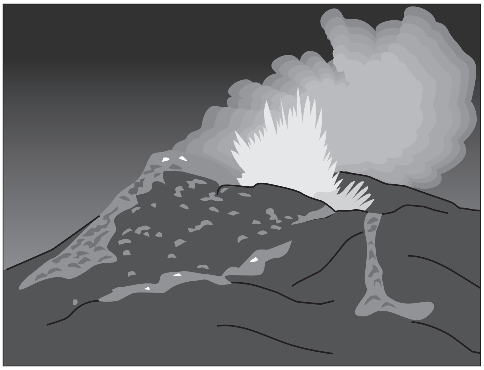


図　１

ア　巨大な石像群で知られ，世界文化遺産に登録された。



イ　固有の進化をとげた動植物が多くみられるため，世界自然遺産に登録された。



ウ　世界最大規模の噴火活動がみられ，世界自然遺産に登録された。

写真　1

（編集上の都合により類似のイラストに差し替えてあります。）

	ア	イ	ウ
①	K	L	M
②	K	M	L
③	L	K	M
④	L	M	K
⑤	M	K	L
⑥	M	L	K

第５講
アメリカ合衆国・中南アメリカ・オセアニア［発展問題］

［１］（2011年度地理Ｂ本試験第２問問６）

次の**タ〜ツ**の文は，下の**図３**中の**Ｋ〜Ｍ**のいずれかの地域における産業の特徴について示したものである。**タ〜ツ**と**Ｋ〜Ｍ**との正しい組合せを，下の①〜⑥のうちから一つ選べ。

図　３

タ　高級毛織物など繊維工業が盛んであったが，近年では大学や研究所との産学連携によって，先端技術産業が発展してきている。

チ　石油化学工業が発達しているほか，NASA（アメリカ航空宇宙局）の基地があり，航空宇宙産業も盛んである。

ツ　交通の利便性が高く，周辺の鉱産資源を利用した鉄鋼業や機械工業，自動車工業が発達したが，近年ではIT産業などへの業種転換も行われている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	K	K	L	L	M	M
チ	L	M	K	M	K	L
ツ	M	L	M	K	L	K

［２］（1990年度地理本試験第２問問２）

次の文章**ア・イ・ウ**は，**図１**中の**A**の工業地域の都市について，近年の変化を述べたものである。それぞれの文章に該当する都市名の正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

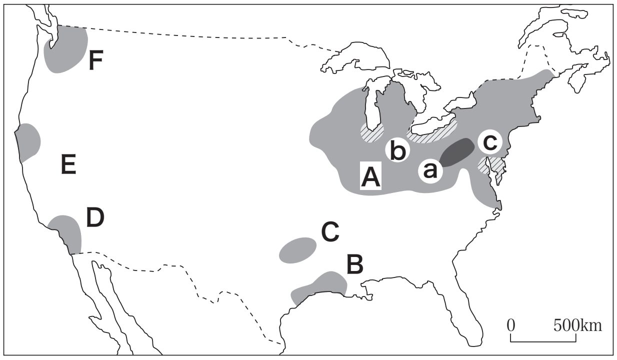


図　１

ア　この国の郊外の臨海部に位置するスパローズポイントには，鉄鋼業の新たな立地の傾向として，銑鋼一貫工場が建設された。

イ　この都市では，鉄鋼・非鉄金属などの素材工業が低迷したため，しだいに組立工業への転換が図られ，市街地の再開発も進められている。

ウ　この都市では，衣服・食品・出版などの都市型工業に特色がある。特に婦人服は，ファッション産業として大きく成長している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	ピッツバーグ	ピッツバーグ	ニューヨーク	ニューヨーク	ボルチモア	ボルチモア
イ	ニューヨーク	ボルチモア	ピッツバーグ	ボルチモア	ピッツバーグ	ニューヨーク
ウ	ボルチモア	ニューヨーク	ボルチモア	ピッツバーグ	ニューヨーク	ピッツバーグ

［３］（2008年度地理Ａ本試験第３問問６）

次の**写真１**中の**カ**～**ク**は，**図２**中の**Ｘ**～**Ｚ**のいずれかの都市の景観を示したものである。**カ**～**ク**と**Ｘ**～**Ｚ**との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。

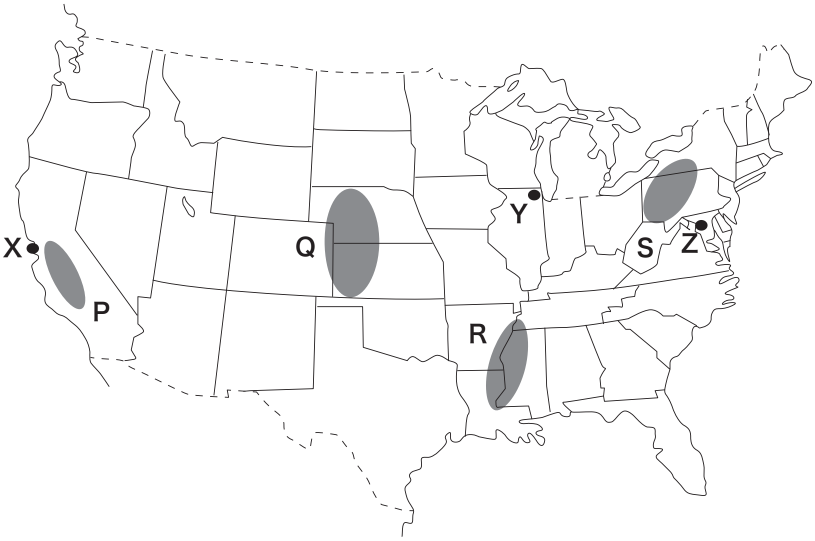
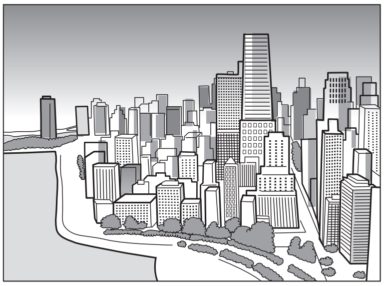
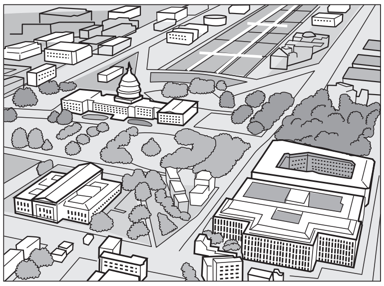


図　２

カ　坂の多い市街地を走るケーブルカー



キ　農畜産物の集散地から発達した都心部の高層ビル群



ク　格子状と放射状の組み合わさった道路網をもつ政治都市

写真　１

（編集上の都合により類似のイラストに差し替えてあります。）

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	X	X	Y	Y	Z	Z
キ	Y	Z	X	Z	X	Y
ク	Z	Y	Z	X	Y	X

［４］（1999年度地理Ａ追試験第１問問２）

ラテンアメリカの植民地化の過程で，海外から労働者が移入した結果，人種・民族の混合がおこった。人種別人口構成を，インディオ，黒人，混血，白人の４種類に分けることができる。**図１**中のウルグアイ，ハイチ，ブラジルの３か国について，黒人の比率が高い順に国名を並べたものとして正しいものを，次の①〜⑥のうちから一つ選べ。

図　１

	高	中	低
①	ウルグアイ	ハイチ	ブラジル
②	ウルグアイ	ブラジル	ハイチ
③	ハイチ	ウルグアイ	ブラジル
④	ハイチ	ブラジル	ウルグアイ
⑤	ブラジル	ウルグアイ	ハイチ
⑥	ブラジル	ハイチ	ウルグアイ

［５］（2002年度地理Ａ本試験第１問問６）

次の**タ**，**チ**の文は，オーストラリアのある州(準州を含む)への訪問客について述べたものである。**タ**，**チ**に該当する州を，下の**図７**中の①～⑦からそれぞれ一つずつ選び，**タ**については(1)に，**チ**については(2)に答えよ。

タ　2000年にオリンピックを開催したオーストラリア最大の都市があるこの州には，観光客だけでなく，商用を目的とした訪問客も多い。

チ　大陸棚に世界有数のサンゴ礁があるこの州には，国内からだけでなく，日本などの海外からも多くの観光客が訪れる。

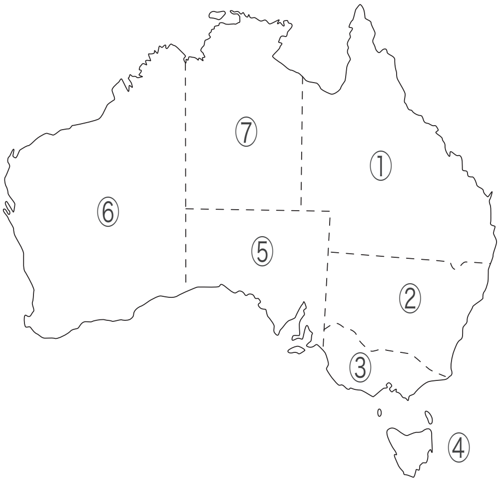


図　７

〈Note〉

〈Note〉

第５講
アメリカ合衆国・中南アメリカ・オセアニア［練習問題］解答

［１］正解；④

消去法で考えよう。シアトルは木材の積出港として発展した都市であるが，現在は航空機工業で知られる。沿岸を流れる暖流の影響で降水量が多く，周辺では水力発電が盛ん。安価で安定した電力を利用しアルミニウムが精錬され，航空機の製造が行われている。①が該当。

ロサンゼルスは，航空機の組立と映画産業。沿岸を南下する寒流の影響などで降水量が少なく，晴天日数が多いことから屋外での作業に適し，航空機の組立が行われる。映画産業の中心地ハリウッドもロサンゼルス市内にあるが，これも撮影のしやすさが立地の要因。③が該当。

さらに②の「非居住地域（アネクメーネ）」に注目しよう。カーナックはグリーンランドの沿岸部に位置し，ツンドラ気候がみられる。人間の居住には適さず，アネクメーネである。軍事基地が置かれ，その関係者が居住する程度。②が該当。

以上より④が正解。セントルイスはミシシッピ川とその支流との合流点に位置。周辺はコーンベルトなどの農業地帯。

［２］正解；②

①は問題ないだろう。「森林資源」と「航空機工業」がキーワードとなり，シアトル。Aに該当。

③では「アフリカ系」が最大のキーワードとなる。ルイジアナ州のニューオーリンズである。ルイジアナ州（図中Dの文字の書かれている州の西に接する「L」字型の州）にはミシシッピ川が流れ，河口近くにフランス人によって開かれた港湾都市がニューオーリンズ。南部では数少ない良港であり，アフリカから黒人奴隷が連れて来られた背景から，現在でもアフリカ系の人々が多い。彼らのもたらした伝統文化とアメリカ南部の音楽が融合し，ジャズが生まれた土地でもある。Dに該当。

④のポイントは「穀物や食肉」の「取引所」。イリノイ州（図中Bの文字の書かれている州の南東に接する州）のシカゴである。シカゴはイリノイ州の北部，ミシ

ガン湖に接し，大陸横断鉄道の中継地でもあったことから，「水陸交通の結節点」となった。周辺を農業地域に囲まれ（イリノイ州はコーンベルトでもある），農畜産物の集積地として発展。穀物の価格決定に大きな影響力を持つマーケットが位置している。**B**に該当。

消去法により，**C**が②となる。大陸氷河の影響で肥沃な土壌が削られ，農業に適さない（牧草地が広がり，酪農が行われる）地域である。②が説明する都市はボストンであるが，独立以前にイギリスからの移民を多く迎え入れ，北アメリカ大陸で最も早い段階から開発が進んだ都市である。大学がつくられ，研究拠点が集まることで，現在はハイテク産業の集積も進む。

［３］正解；②

Cのルイジアナ州が重要。ミシシッピ川の河港を中心として発展したニューオーリンズを擁し，かつてアフリカ大陸から多くの奴隷を迎え入れた。現在でもアフリカ系（黒人）の割合が高く，**キ**に該当。

さらに**B**のカリフォルニア州は，太平洋に面し，中国をはじめとするアジアからの移民を多く迎え入れている。サンフランシスコには大規模なチャイナタウンも。アジア系の割合が高い**ク**が**B**に該当し，正解は②。

なお，**A**はペンシルベニア州で，代表的な都市としては西部のピッツバーグ。アパラチア炭田に接し，原料地（炭田）立地型の鉄鋼業が発達し，20世紀のアメリカ合衆国の工業を支えた。しかし現在は鉄鋼生産は落ち込み，製鉄所の跡地はバイオテクノロジーなど先端産業地区へと変貌している。

［４］正解；①

最もわかりやすいのは④だろう。ルイジアナ州をはじめとする南東部（いわゆる「南部」である）がおしなべて高い。「黒人人口率」である。北東部でもニューヨーク州やイリノイ州など大都市を抱える州で比較的高い値となっている。都市部のスラムにはアフリカ系の人々も多い。

さらに②に注目。ミシシッピ川沿いの中央平原，プレーリー，グレートプレーンズの州で値が高く，これらはコーンベルトや企業的穀物農業地域に含まれ，広大な農地が広がる。「農地面積率」と考えていいだろう。

残った①と③であるが，アメリカ合衆国の人口移動のパターンはやや特殊。一

般に人口移動は「経済レベルの低い地域から高い地域へ」が大原則であるが，アメリカ合衆国の場合，「古いアメリカ」である北東部から「新しいアメリカ」である南西部に向けての人口移動が顕著にみられる。北東部で低く，南西部で高い①が「人口増加率」である。これが正解。なお，フロリダ州やメキシコ国境沿いの州がとくに高い傾向にあるが，これはラテンアメリカ地域から流入するヒスパニックの多さを反映したものである。

なお，③が「１人当たり個人所得」。個人の所得が高いにもかかわらず，人口が停滞している州がいくつかあることが興味深い。ニューヨーク州やペンシルベニア州，イリノイ州など。とくに衰退する工業地域を抱える州では人口の減少が著しい。

[5]正解；⑥

パタゴニア地方など南アメリカ大陸の最南部は特徴的な降水分布がみられる。太平洋に面するチリ南部では，偏西風により湿った風が運ばれ，年間を通じて降水量が極めて多い。豊富な降水量を背景として「温帯林」が繁茂している。

チリとアルゼンチンの国境には高峻なアンデス山脈。気温が低く，雪氷の世界となる。山岳「氷河」がみられる（「湖」については特殊な地形ではないので考慮しなくていいだろう）。

太平洋から吹き込んだ湿った風は，風上側に降水をもたらした後は，山脈を越え，風下側に乾いた空気となって吹き下ろす。アルゼンチン南部では少雨気候がみられ，一部は乾燥地域となりステップ，すなわち「草原」が広がる。

以上より⑥が正解。なお，チリ南部にはかつてこの地域を覆っていた大陸氷河の影響によって深い「U字谷」が刻まれ，それが沈降してフィヨルドとなっている。

[6]正解；③

①；「独立以前」に，当時の宗主国であったスペインをはじめとする「南ヨーロッパ」地域からの移民を大量に受け入れたから。

②；南アメリカでポルトガル語を公用語とするのはブラジルのみ。多くの国はスペイン語が公用語。

④；スペインの支配の過程で多くの宣教師が送られ，カトリック化されている。

以上より，③が正解。ムラートとは，ヨーロッパ系とアフリカ系の混血。国別

にみればカリブ海の島国であるドミニカ共和国で多数派を占めるが，南アメリカ大陸でも北部の沿岸部を中心にその割合が高い。

［７］正解；④

マの「サンバ」や「カーニバル」についてはよく知られているのでは。ブラジルの**K**に該当。夏に開催されるリオデジャネイロのカーニバルはとくに有名。ちなみに「リオ」とは川，「ジャネイロ」とは１月の意味で，１月が夏であることを考えると，リオデジャネイロは「夏の川」という意味である。この都市はブラジルの中でも高緯度（それでも南回帰線より低緯度だが）に位置し，北部に比べて季節の差は明瞭に感じられる場所である。

ミについては「ヨーロッパ系」，**ム**については「アフリカ系」に注目し，それぞれ**L**のアルゼンチン，**J**のジャマイカに該当。

［８］正解；⑤

カは**G**である。グレートバリアリーフはオーストラリア大陸北東岸。暖流である東オーストラリア海流の影響で水温が高く，巨大なサンゴ礁が分布。

キは**E**である。ここでは「鉄鉱石」に注目しよう。マウントホエールバックなど巨大な鉄山は大陸の北西部に位置。

以上より⑤が正解。「ウルル」は大陸のちょうど中央部に位置するアボリジニーの聖地。

［９］正解；④

ニューカレドニア島が重要。フランスの海外県であり，ニッケル鉱石の産出量が多い。美しいサンゴ礁で知られ，多くの観光客を集める島でもある。**Q**・**c**に該当。

さらにハワイ諸島はアメリカ合衆国のハワイ州を構成する。かつて日本から多くの農業移民が移住し，サトウキビ栽培に従事した歴史があり，現在でもその子孫である日系人が多い。**R**・**a**に該当。

以上より，④が正解。ナウル島は独立国であるナウルに含まれる。島の表面を海鳥の排泄物が石化したグアノという物質が覆っていたが，これからリン鉱石が

採掘され，その輸出によって国の経済は潤った。しかし，現在は枯渇し，ナウルは新しい産業を模索する段階にある。

[10]正解；④

アはイースター島。モアイで知られるチリ領の島である。**L**に該当。

イはガラパゴス諸島。生物学者ダーウィンの研究対象となった「進化論の島」。周辺海域の水温は低く降水量が少ないため，植生には乏しいが，海中はプランクトンが豊富で，独自の生態系を有する。エクアドル領であり，**M**に該当。**ウ**はハワイ諸島。ホットスポット(マントル上部に固定されたマグマの噴出箇所)に形成された火山島の連なりである。プレートが東から西へと動いており，ハワイ諸島も西の島ほど形成年代が古い。**K**に該当。

第５講
アメリカ合衆国・中南アメリカ・オセアニア［発展問題］解答

［1］正解；⑤

最もわかりやすいのは**チ**だろう。テキサス州ヒューストンは「NASA」の基地であるジョンソン宇宙センターが置かれている。ヒューストンはメキシコ湾岸にも近接し，石油化学工業の中心地でもある。**チ**が**K**に該当。

さらに「先端技術産業」に注目。アメリカ合衆国は，サンベルトとよばれる北緯37°以南の地域や太平洋岸に先端産業の集中する地区があるが（サンノゼ「シリコンバレー」，ダラス「シリコンプレーン」，フロリダ州「エレクトロニクスベルト」など），ボストンのみ例外で，北東部のニューイングランド地方に位置し，伝統的な大学も多く（ハーバード大学，マサチューセッツ工科大学），先端技術の研究開発が盛ん。**タ**が**M**に該当。なお，ボストンについては「繊維工業」も押さえておきたい。アメリカ合衆国で最も早く工業化が興った地域であり，毛織物工業のほか，南部から輸送した綿を利用した綿工業も発達していた。

残った**ツ**が**L**である。「交通の利便性」とは五大湖の水運のこと（冬季は凍結してしまうが）。「周辺の鉱産資源」とはアパラチア炭田のこと。なお五大湖の西側にメサビ鉄山もあり，鉄鉱石はここから供給されていた。この地域の主要都市は，鉄鋼業のピッツバーグ，自動車工業のデトロイトなど。しかし，1980年代以降の不況によって工業は停滞し，人口も減少している（とくにデトロイトでは市の財政が破綻）。ピッツバーグでは閉鎖された製鉄所跡を再開発し，ＩＴ産業やバイオテクノロジー開発の拠点とするなど，重工業から知識集約型工業への転換も進む。

［2］正解；⑤

a付近にピッツバーグが位置する。アパラチア炭田に近接するという優位性があったため，古い時代より鉄鋼業の中心地であった。鉄鉱石については五大湖の西側のメサビより輸送していたが，そのメサビ鉄山が枯渇傾向となり，品質の低い鉄鉱石しか産出しなくなったことで状況が変化する。鉄鉱石を外国からの輸入に依存するようになり，鉄鋼業の中心も臨海部の**c**へと移動した（ボルチモア郊

外スパローズポイント)。内陸部の鉄鋼生産は減少し，ピッツバーグにおいても巨大な製鉄所が閉鎖されてしまった。現在は再開発によってバイオテクノロジーなどの先端産業が誘致されているが，以前のような活気はなく，人口も減少している。

このことを踏まえて考えてみよう。まず**イ**がピッツバーグとなる。「鉄鋼」，「素材工業が低迷」がキーワード。さらに**ア**がボルチモア。「臨海部」の「スパローズポイント」に新たな製鉄所が建設された。正解は⑤である。

ウがニューヨークである。国内最大の人口を有する都市であり，「都市型工業」がキーワード。ボルチモアよりやや北の大西洋岸に位置する。

［**3**］正解；①

カは**X**のサンフランシスコ。サンフランシスコ湾に臨む港湾都市で，坂が多い(傾斜地に位置する都市は，面する海も水深が深くなるため天然の良港となり，港湾都市として発展しやすい)。沿岸を流れる寒流の影響で夜には海霧に覆われる「霧の街」でもある。

キは**Y**のシカゴ。五大湖の南岸に接する。北に酪農地帯，南にコーンベルト(シカゴが含まれるイリノイ州はコーンベルトの代表的な州)，西に小麦地帯が広がり，農産物の集散地として発展した。シカゴの農産物マーケットは世界の穀物価格に大きな影響を与える。

クは**Z**のワシントンD.C.。アメリカ合衆国の首都にして，計画的に建設された政治都市。放射直交路型の街路区画を有する。

［**4**］正解；④

ハイチは旧フランス領であるが，ブラックアフリカのフランス植民地から多くの黒人奴隷が連れて来られた歴史がある。人口のほとんどはアフリカ系の黒人。

ラプラタ川のエスチュアリーに面する港湾都市モンテビデオを首都とするウルグアイは，ヨーロッパからの移民を多く迎え入れた国である。ヨーロッパ系の白人の人口割合が極めて高く，黒人は少数。

黒人の比率が高いのがハイチ，低いのがウルグアイで，正解は④。ブラジルは「人種のるつぼ」と称されるほどに多様な人種や民族(そして混血)から構成されている国。ハイチやウルグアイほどの顕著な偏りはない。

［５］正解；⑴②　⑵①

⑴オーストラリア最大の都市はシドニー。南東部に位置する港湾都市でタスマン海に面する。②（ニューサウスウェールズ州）が該当。バス海峡に面する旧首都のメルボルン（こちらが含まれるのはヴィクトリア州）と区別。

⑵「世界有数のサンゴ礁」はグレートバリアリーフ。暖流の東オーストラリア海流が流れる北東岸に広がる。①（クインズランド州）が該当。

〈Note〉

〈Note〉